

エコプロダクツ出展資料 多摩大学 趙・豊田ゼミ活動内容



TAMA UNIVERSITY
多摩大学

×



株式会社

YAMATO

ひと涼み

×清潔感

我々、趙・豊田ゼミではマナチュラ(銀イオン水を利用した、
飲用ができる安心の消臭・殺菌水)を世に広めるための
活動を行っております。

その活動の一環として、運動部・サークル活動時などに
銀イオン水を利用したミスト扇風機を設置し、熱中予防活
動に取り組む予定です。



ミスト扇風機



マナチュラのパッケージ

趙・豊田合同ゼミの活動内容



水といえばということで、子供達になじみのある「水の科学館」にマナチャラを利用してもらいたいとお願いに行ったところ、施設利用者の手に触れる水は銀イオン水による除菌をすでに行っていると言われました。

せっかくなので、こちらで用意した銀イオン水の効果がわかるポスターを掲載して頂くようお願いしたところ、快く承諾していただきました。



水の科学館

館長の鈴木さんと話すゼミ生



館内で水遊びをする子供達

イトーヨーカ堂での販売活動

合同ゼミの活動といたしまして、実際にゼミ生が店頭に立ってみるという活動を行いました。

- ・4月28日(土) ブックスタマ ウィラ大井店 11:00-17:00 店頭販売
- ・5月5日(土)、6日(日) イトーヨーカ堂 A:新百合ヶ丘 B:武蔵小金井
- ・製品の組み立て

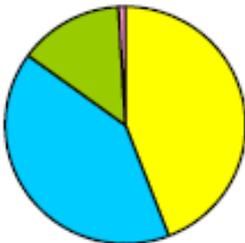


昨夏の気候(暑さ)と 熱中症被害について

2011年の熱中症被害の状況

去年の夏は梅雨明けがかなり早く、全国的に平年より暑かった。9月は台風や前線の影響で気温が低くなった。熱中症救急搬送者数は、全国で**39,489人**と昨年を下回ったが、以前の年と比較すると、**高止まりの傾向**にある。搬送者数は、梅雨明け直後の7月上・中旬に急増し、9月は急減した。死者数は、昨年を大幅に下回った。

熱中症被害状況

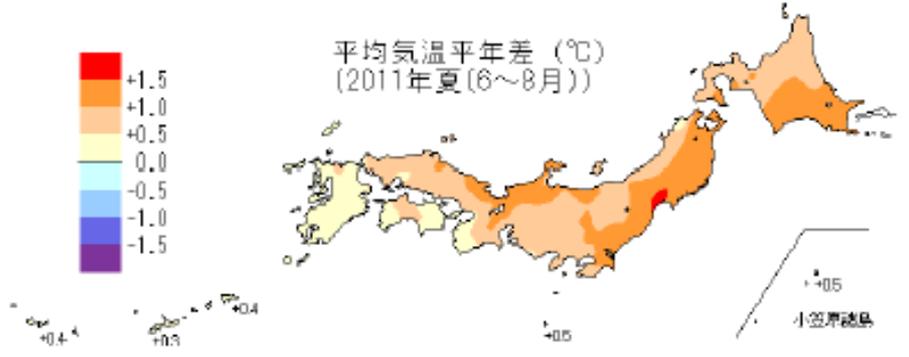


- 高齢者 (65歳以上) 44.1%
- 成人 (18歳以上65歳未満) 40.9%
- 少年 (7歳以上18歳未満) 14.1%
- 乳幼児 (生後28日以上7歳未満) 0.9%

- ・夏期(7月～9月)熱中症による救急搬送人員：39,489人(全国)
 ※ 昨年同期比**27%減**(53,843人) **一昨年同期比3倍**(12,971人)

- ・夏季の熱中症による死者数**901人**
 ※ 昨年同期比**46.5%減**(1,684人)

今年の夏の暑さ



- 【気温が高かった時期】
- 6月下旬：東・西日本(統計開始以降、最も高い)
 - 7月上・中旬：北・東日本
 - 8月上・中旬：北・東日本
 - 9月の中旬：東日本(統計開始以降、最も高い)
 - ※6月下旬、7月中旬、8月中旬：多くの地点で猛暑日

増加要因(赤字)と減少要因(青字)

- ・7月の梅雨明けが例年より早かった。(行事等のリズムとのズレ)
- ・過度な節電による「節電熱中症」
- ・9月の後半から気温の低い日が増えた。(去年は9月が記録的な残暑)。
- ・熱中症予防声かけプロジェクトの啓発効果？

趙・豊田ゼミの

今後の展望

我々の活動は今夏だけでなく来年度まで続ける予定です。
行っていく活動といたしましては、

1、小中学校に銀イオン水(マナチュラ)を無料提供し、今冬のインフルエンザ被害が例年と比べて関連があるかどうかの仮説検証。

2、有名遊園地のミストが出るアトラクションなどにマナチュラを使って頂けるようお願いしてみる。

3、山登りのお供として、少量の水で体を綺麗にできるなどを売りに、登山系の雑誌にマナチュラの特集を組んでいただけるよう売り込みにいきます。

4、マナチュラは保湿効果が高いことから、エアコンなどの使用により乾燥した女性の肌に効果的とされるので、保湿目的で女性向け雑誌に紹介して頂けるようお話しに行きます。

などの取り組みを実践していく予定となっております。